



2023 広報

1

NO.649

しよさんべい 迎春

初山別村の1年を振り返って

メール登録



☆登録ご希望の方は
お名前を添えて送
信願います。



『年頭にあたって』

初山別村長

宮 本 憲 幸

明けましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた令和5年の新春をつつがなく迎えられたことと存じ、心からお慶びを申し上げますとともに、平素から村政運営各般に渡りまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。次第であります。

国際平和の希求は誰も願っていますが、ロシアのウクライナ侵攻が続いており、世界は不安定と秩序を脅かす卑劣な行為であり、国際社会が結束して一日も早く平和的な解決への道が開かれることを願うものであります。

新型コロナウイルス感染症は依然として周期的な拡大を繰り返しておりますが、基本的な感染防止対策の粘り強い励行により、この難局を乗り越えてまいりたいと考えます。

また、昨年は8月8日から9日にかけて局地的な豪雨が発生し、本村におきましても24時間雨量が157mmと観測史上最大となり、河川・道路・農業生産基盤などに大きな被害が発生しました。被災された皆様に改めましてお見舞いを申し上げますと共に、被害箇所的確な復旧に努めてまいります。

あらゆる自然災害や副次的に発生する様々な事象に十分対応できる、より安全で安心なまちづくりの多様な施策の必要性を改めて感じた年でありました。

不安定な気象状況であったことから、基幹産業への影響を心配致しましたが豊かな出来秋を迎えることができましたし、予定しておりました各種事業は村民の皆様、村議会議員の皆様を始め、関係機関等の深いご理解とご指導を頂き、着実に推進することができたところであり、心から感謝とお礼を申し上げます。次第です。

国や自治体を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展に加え、依然として続くコロナ対策、様々な分野に押し寄せる物価高騰等が想定されます。

社会背景を的確に捉え、対面による活動を重視しつつ、デジタルをうまく組み合わせ、柔軟な発想や創意工夫により、国も地方も全力を挙げて様々な課題解決に取り組まなければなりません。

村づくりの基本的な指針であります「第8期初山別村総合振興計画」を基軸とし、「地方の元気が日本の元気」に繋がるよう、本年もふる里づくりに全力を傾注してまいりますので、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、ご健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



『新年のご挨拶』

初山別村議会 議長

木村 健一

新年明けましておめでとうございます。令和5年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃、初山別村議会に対しまして、ご理解とご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

力で乗り越えていただきたいと思います。

さて、昨年を振り返りますと、3年続いた新型コロナウイルスも第8波となり、依然として先が見えません。厚生労働省は感染法上の分類を2類から5類へ格下げし、季節性インフルエンザと同じ扱いとすることを検討しているようです。きちんと後遺症対策をしていただきたく存じます。また、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻はまだまだ続いており全世界に大きな影響を与えております。さらには、地球資源の枯渇化、世界の人口増と相まって穀物価格、肥料の高騰、加えて、各種資材の値上げと日本はかつてない窮地に追い込まれています。国民の総

昨年の本村を振り返りますと、基幹産業であります農業は水稲、畑作物等はまらずの出来でした。しかし、唐突に出された水田活性化交付金の見直しは現場に大きな衝撃を与えました。また、酪農、畜産は飼料の高騰、個体販売の低迷とかつてない苦境に立たされております。夢と希望を持てる農業政策を期待したいものです。漁業では鮭が大きく伸び、たこ等の高値もあり近年にない漁獲高を上げております。土木、建築業は人手不足、資材高の中インフラ整備に尽力されてます。商業においては人口減による需要の低迷、コロナ禍での交流の減少等で厳しい環境下にあります。

なく寂しい思いをしました。国は様々なコロナ対策を施しましたが、村民の所得減を補うにはほど遠いものです。少子高齢化に歯止めがかからない今日ではあります。最大限の対策を講じて、少しでも住みやすい村にする必要があります。議会としても最大限の努力をしなければならぬと思っております。

結びとしまして、今年こそはコロナが終息し様々な年代の人々が交流し心豊かな年になることを願いますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

私たち議員も、今年で4年間の任期を終えます。コロナ禍で様々な研修が中止に追い込まれ、人と人とのふれあひも少

◆ 2022年を振り返って ◆

【4月～No.640】

- 4日 ふじみ保育所入園式
- 6日 初山別小・中学校入学式
- 26日 日本ハムファイターズB☆B来村



【5月～No.641】

- 21日 花いっぱい運動(国道花壇植栽)



【6月～No.642】

- 4日 花いっぱい運動(6条線花壇植栽)
- 4日 保・小・中合同大運動会
- 7日 「なおみちカフェ」鈴木直道知事来村



【1月～No.637】

- 4日 村成人式
- 7日 村消防団出初式
- 8日 新春書き初め大会



【2月～No.638】

- 3日 ふじみ保育所「豆まき会」
- 3日 新1年生1日体験入学



【3月～No.639】

- 3日 ふじみ保育所「ひなまつり」
- 13日 初山別中学校卒業式
- 19日 初山別小学校卒業式
- 25日 ふじみ保育所卒園式



【10月 ~ No. 646】

- 1日 初山別中学校学校祭
- 8日 初山別小学校学芸会
- 16日 ふじみ保育所「おゆうぎ会」



【11月 ~ No. 647】

- 1～3日 文化祭作品展示会
- 7～16日 税の書道展
- 24日 お茶の間懇談会（有明・初山別）
- 28日 お茶の間懇談会（豊岬）



【12月 ~ No. 648】

- 18日 村地域おこし協力隊「食べてみる会」



【7月 ~ No. 643】

- 2日 初山別市街地清掃
- 2日 豊岬海水浴場清掃
- 14日 夏の交通安全運動 村民総監視



【8月 ~ No. 644】

- 3～5日 子ども水泳教室
- 5日 ホタル観察会
- 15日 戦没者追悼式



【9月 ~ No. 645】

- 10日 しょさんべつ農楽校「いも堀り体験」
- 21日 小学校 旗の波作戦



令和3年度 決算の状況

【概要】

一般会計及び特別会計を合わせた令和3年度の決算額は、歳入総額32億5,564万1千円、歳出総額31億9,001万5千円となりました。前年度との比較では歳入で5億2,666万6千円(13.92%)、歳出で5億4,253万9千円(14.54%)の減となっています。

なお、実質収支は一般会計で2,463万9千円、特別会計で2,123万6千円となり、合計4,587万5千円の歳計剰余金が生じています。

一般会計・歳入

歳入総額は25億7,937万円で、予算額に対し99.37%、調定額に対し99.50%となっています。前年度決算額29億8,103万1千円と比較すると4億166万1千円の減となります。また、収入の主なもの、村税、地方譲与税、地方交付税、使用料及び手数料、国庫支出金、道支出金、繰入金、諸収入、村債となっています。

【村税の状況】

決算額は1億2,157万7千円で、前年度決算額1億1,923万9千円と比較すると233万8千円(1.96%)の増になっています。

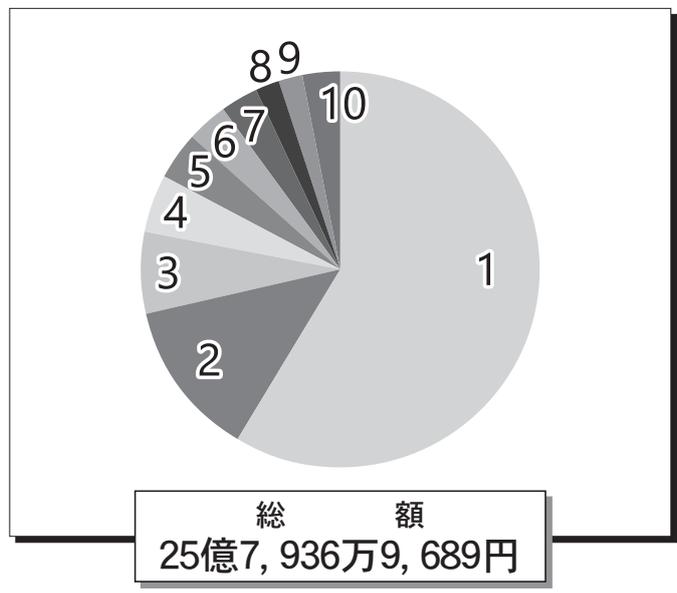
村民1人あたりの村税負担額は10万9,025円で、一世帯あたりの負担額は22万3,368円となっています。

※令和3年度における納交付金を除く村税総額を令和4年3月末日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で除した数値です。

1 地方交付税	1,513,618,000円	58.68%
2 国庫支出金	332,190,561円	12.88%
3 村債	173,320,000円	6.72%
4 村税	121,577,338円	4.71%
5 道支出金	101,106,755円	3.92%
6 諸収入	85,150,579円	3.30%
7 繰入金	75,163,030円	2.91%
8 使用料及び手数料	53,595,673円	2.08%
9 地方譲与税	47,283,000円	1.83%
10 その他	76,364,753円	2.96%

※その他の内訳

地方消費税交付金	29,586,000円	1.15%
繰越金	27,602,933円	1.07%
財産収入	10,355,020円	0.40%
寄附金	2,800,000円	0.11%
環境性能割交付金	2,620,000円	0.10%
地方特例交付金	1,116,000円	0.04%
法人事業税交付金	812,000円	0.03%
株式等譲渡所得割交付金	521,000円	0.02%
分担金及び負担金	439,800円	0.02%
配当割交付金	428,000円	0.02%
利子割交付金	84,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	0円	0.00%



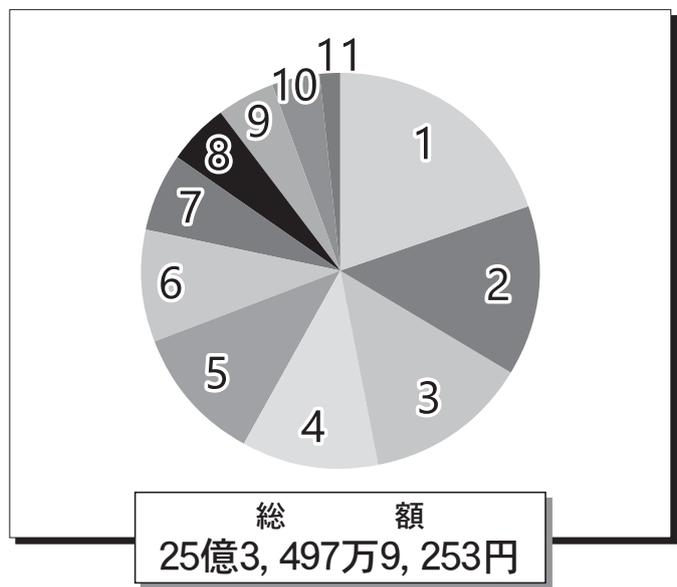
一般会計・歳出

歳出総額は25億3,498万円で、予算額に対し97.66%となっています。前年度決算額の29億5,342万9千円と比較すると4億1,844万9千円(14.17%)の減となります。また、支出の主なもの、諸支出金、衛生費、土木費、民生費となっています。

1 諸支出金	503,746,730円	19.87%
2 衛生費	353,625,635円	13.95%
3 土木費	332,792,634円	13.13%
4 民生費	282,825,042円	11.16%
5 総務費	282,288,288円	11.14%
6 公債費	234,036,004円	9.23%
7 商工費	158,687,124円	6.26%
8 農林水産業費	131,548,646円	5.19%
9 教育費	114,946,201円	4.53%
10 消防費	102,781,699円	4.05%
11 その他	37,701,250円	1.49%

※その他の内訳

議会費	31,664,217円	1.25%
労働費	6,037,033円	0.24%
災害復旧費	0円	0.00%
予備費	0円	0.00%



【特別会計】

5つの特別会計を合わせた決算額は、歳入が6億7,627万1千円、歳出が6億5,503万5千円となっています。
前年度と比較すると、歳入が1億2,500万5千円(15.60%)の減、歳出が1億2,409万円(15.93%)の減となっています。

国民健康保険特別会計	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 道支出金……………158,334,996円 2 国民健康保険税……………43,302,140円 3 繰入金……………14,841,906円 4 繰越金……………4,086,147円 5 その他……………66,012円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸収入……………64,368円 財産収入……………1,644円 国庫支出金……………0円 		<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 保険給付費……………142,337,054円 2 国民健康保険事業費納付金……………54,753,000円 3 保健事業費……………9,631,593円 4 総務費……………4,744,446円 5 その他……………4,125,616円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 基金積立金……………4,087,644円 諸支出金……………37,900円 財政安定化基金拠出金……………65円 共同事業拠出金……………7円 公債費……………0円 予備費……………0円 		<p>歳入合計 2億2,063万1,201円</p> <p>歳出合計 2億1,559万1,709円</p>
	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 国庫支出金……………45,627,867円 2 支払基金交付金……………43,392,496円 3 繰入金……………35,074,000円 4 道支出金……………26,669,790円 5 その他……………41,922,553円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険料……………25,429,000円 繰越金……………5,508,635円 諸収入……………30,200円 財産収入……………848円 サービス事業合計……………10,953,870円 		<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 保険給付費……………145,432,925円 2 地域支援事業費……………15,550,008円 3 諸支出金……………5,186,261円 4 総務費……………3,324,444円 5 その他……………9,851,684円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 基金積立金……………379,848円 財政安定化基金拠出金……………0円 公債費……………0円 予備費……………0円 サービス事業合計……………9,471,836円 		<p>歳入合計 1億9,268万6,706円</p> <p>歳出合計 1億7,934万5,322円</p>
後期高齢者医療保険特別会計	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 後期高齢者医療保険料……………12,847,200円 2 繰入金……………8,048,388円 3 繰越金……………349,921円 4 諸収入……………17,800円 		<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 後期高齢者医療広域連合納付金……………20,675,588円 2 諸支出金……………370,321円 3 総務費……………143,348円 		<p>歳入合計 2,126万3,309円</p> <p>歳出合計 2,118万9,257円</p>
	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 繰入金……………114,171,000円 2 使用料及び手数料……………40,642,839円 3 村債……………1,700,000円 4 分担金及び負担金……………1,088,109円 5 その他……………955,078円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰越金……………839,387円 諸収入……………115,500円 財産収入……………191円 		<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 公債費……………82,036,589円 2 簡易水道費……………72,192,196円 3 積立金……………2,272,081円 4 予備費……………0円 		<p>歳入合計 1億5,855万7,026円</p> <p>歳出合計 1億5,650万866円</p>
農業集落排水事業特別会計	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 繰入金……………60,450,000円 2 使用料及び手数料……………16,028,130円 3 諸収入……………4,199,389円 4 村債……………1,700,000円 5 その他……………754,675円 <p>※その他の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰越金……………753,449円 財産収入……………1,226円 		<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 下水道費……………43,113,840円 2 公債費……………39,290,895円 3 積立金……………1,226円 4 予備費……………0円 		<p>歳入合計 8,313万2,194円</p> <p>歳出合計 8,240万5,961円</p>

令和4年度 上半期の財政状況

村条例の規定により、本村各会計に係る令和4年4月1日から令和4年9月30日までの期間における財政状況について公表します。

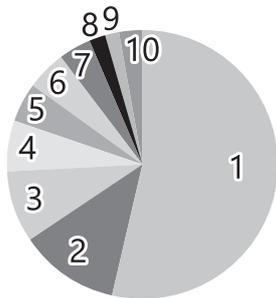
【一般会計～総括～】

令和4年度上半期における一般会計予算は、当初予算23億1,000万円に2億1,636万3千円が追加補正され、25億2,636万3千円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると1億4,819万2千円の増となっています。

【歳入】

上半期末現在の収入済額は、12億2,288万5千円で前年度に対し2,573万5千円下回り、収入率は48.40%で、前年度を4.10ポイント下回っています。

主な科目別の収入済額及び収入率をみると、村税7,531万6千円で64.06%、地方譲与税1,613万円で、34.80%、地方交付税10億288万1千円で73.99%、使用料及び手数料2,661万4千円で52.61%で、繰越金2,463万9千円で100.00%、諸収入2,135万5千円で21.53%となっています。これらの収入率は、地方譲与税、配当割交付金、環境性能割交付金、道支出金、寄附金で前年度を上回り、他は前年度同様もしくは下回っている状況です。



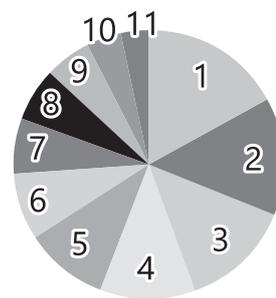
1 地方交付税	1,355,468,000円	53.65%
2 繰入金	301,038,000円	11.92%
3 国庫支出金	218,799,000円	8.66%
4 村債	158,690,000円	6.28%
5 村税	117,579,000円	4.65%
6 道支出金	115,192,000円	4.56%
7 諸収入	99,167,000円	3.93%
8 使用料及び手数料	50,587,000円	2.00%
9 地方譲与税	46,345,000円	1.83%
10 その他	63,498,000円	2.51%
※その他内訳		
繰越金	24,639,000円	0.98%
地方消費税交付金	24,426,000円	0.97%
財産収入	10,265,000円	0.41%
環境性能割交付金	2,084,000円	0.08%
地方特例交付金	618,000円	0.02%
法人事業税交付金	486,000円	0.02%
分担金及び負担金	450,000円	0.02%
株式等譲渡所得割交付金	245,000円	0.01%
配当割交付金	215,000円	0.01%
利子割交付金	66,000円	0.00%
寄附金	3,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	1,000円	0.00%

【歳出】

上半期末現在の支出済額は、10億1,783万8千円で前年度に対し1,828万3千円下回っており、支出率は40.29%で、前年度を3.28ポイント下回っています。

主な科目別の支出済額及び支出率をみると、総務費6,704万3千円で33.04%、民生費1億3,491万9千円で46.58%、衛生費2億746万3千円で47.69%、商工費1億135万6千円で59.89%、土木費3,646万2千円で10.86%、教育費4,892万2千円で29.71%、公債費1億2,529万6千円で49.98%、諸支出金1億7,338万4千円で48.84%となっています。

上半期における歳出予算の追加補正の主なものは、総務費2,015万3千円、衛生費2,794万6千円、商工費3,526万9千円、土木費4,077万6千円、教育費4,871万7千円、災害復旧費2,430万円となっています。



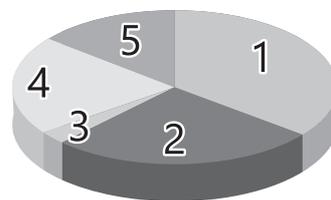
1 衛生費	435,051,000円	17.22%
2 諸支出金	355,029,000円	14.05%
3 土木費	335,753,000円	13.29%
4 民生費	289,662,000円	11.47%
5 公債費	250,708,000円	9.92%
6 総務費	202,902,000円	8.03%
7 商工費	169,225,000円	6.70%
8 教育費	164,656,000円	6.52%
9 農林水産業費	138,750,000円	5.49%
10 消防費	103,484,000円	4.10%
11 その他	81,143,000円	3.21%
※その他の内訳		
議会費	34,599,000円	1.37%
災害復旧費	24,301,000円	0.96%
労働費	17,243,000円	0.68%
予備費	5,000,000円	0.20%

歳入歳出合計
25億2,636万3,000円

【特別会計～総括～】

令和4年度における特別会計予算は、当初予算7億1,980万円に1,890万5千円が追加補正され、7億3,870万5千円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると546万6千円の減となっています。

1 国民健康保険特別会計	262,836,000円	35.58%
2 介護保険特別会計	197,721,000円	26.77%
3 後期高齢者医療保険特別会計	21,374,000円	2.89%
4 簡易水道事業特別会計	152,967,000円	20.71%
5 農業集落排水事業特別会計	103,807,000円	14.05%



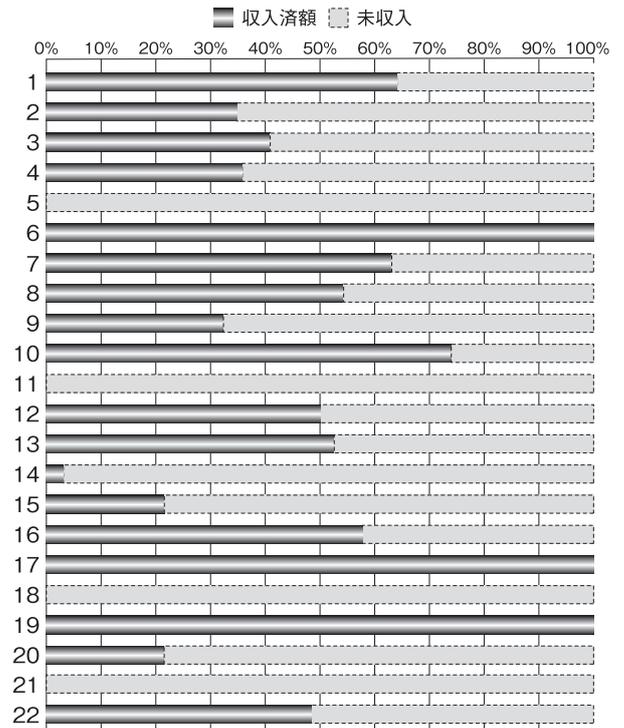
歳入歳出合計 7億3,870万5,000円

一般会計 科目別の状況

収入

(単位:千円、%)

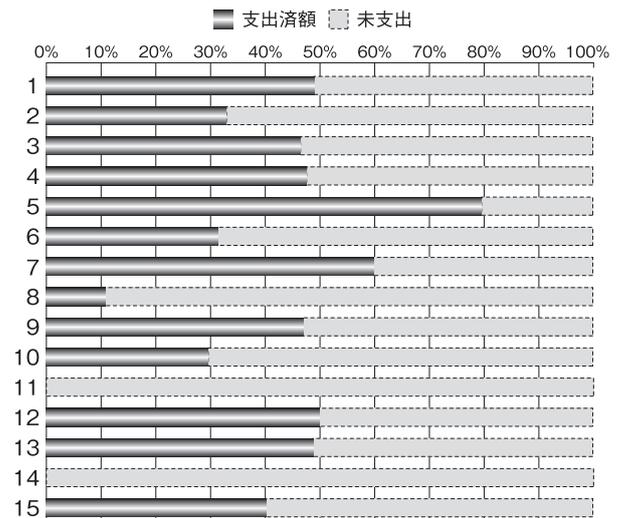
区 分	予算現額	収入済額	収入率
1 村税	117,579	75,316	64.06
2 地方譲与税	46,345	16,130	34.80
3 利子割交付金	66	27	40.91
4 配当割交付金	215	77	35.81
5 株式等譲渡所得割交付金	245	0	0.00
6 法人事業税交付金	486	818	168.31
7 地方消費税交付金	24,426	15,418	63.12
8 環境性能割交付金	2,084	1,132	54.32
9 地方特例交付金	618	200	32.36
10 地方交付税	1,355,468	1,002,881	73.99
11 交通安全対策特別交付金	1	0	0.00
12 分担金及び負担金	450	225	50.00
13 使用料及び手数料	50,587	26,614	52.61
14 国庫支出金	218,799	6,806	3.11
15 道支出金	115,192	24,830	21.56
16 財産収入	10,265	5,927	57.74
17 寄附金	3	490	16333.33
18 繰入金	301,038	0	0.00
19 繰越金	24,639	24,639	100.00
20 諸収入	99,167	21,355	21.53
21 村債	158,690	0	0.00
22 歳入合計	2,526,363	1,222,885	48.40



支出

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	支出率
1 議会費	34,599	16,968	49.04
2 総務費	202,902	67,043	33.04
3 民生費	289,662	134,919	46.58
4 衛生費	435,051	207,463	47.69
5 労働費	17,243	13,736	79.66
6 農林水産業費	138,750	43,572	31.40
7 商工費	169,225	101,356	59.89
8 土木費	335,753	36,462	10.86
9 消防費	103,484	48,717	47.08
10 教育費	164,656	48,922	29.71
11 災害復旧費	24,301	0	0.00
12 公債費	250,708	125,296	49.98
13 諸支出金	355,029	173,384	48.84
14 予備費	5,000	0	0.00
15 歳出合計	2,526,363	1,017,838	40.29

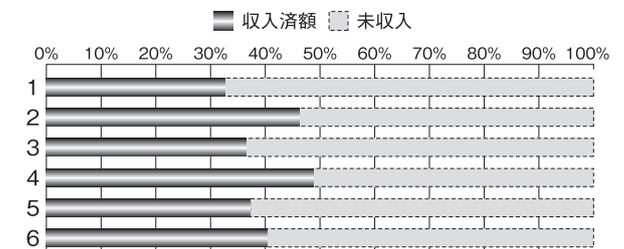


特別会計 科目別の状況

収入

(単位:千円、%)

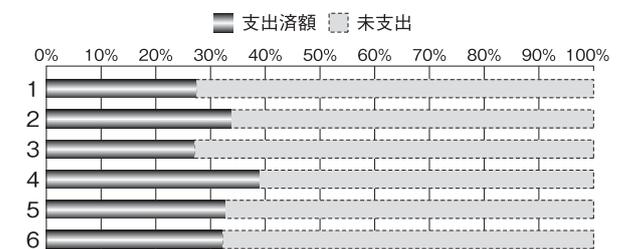
区 分	予算現額	収入済額	収入率
1 国民健康保険特別会計	262,836	85,694	32.60
2 介護保険特別会計	197,721	91,223	46.14
3 後期高齢者医療保険特別会計	21,374	7,797	36.48
4 簡易水道事業特別会計	152,967	74,593	48.76
5 農業集落排水事業特別会計	103,807	38,669	37.25
6 歳入合計	738,705	297,976	40.34



支出

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	支出率
1 国民健康保険特別会計	262,836	71,841	27.33
2 介護保険特別会計	197,721	66,650	33.71
3 後期高齢者医療保険特別会計	21,374	5,770	27.00
4 簡易水道事業特別会計	152,967	59,371	38.81
5 農業集落排水事業特別会計	103,807	33,806	32.57
6 歳出合計	738,705	237,438	32.14



羽幌町外2町村衛生施設組合 財政状況

■令和4年度上半期（R4.4.1～R4.9.30）

一般会計 歳入

(単位：千円)

科目	予算現額	構成比(%)	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	741,436	76.5	385,000	51.9
（苫前町）	(216,792)	(29.2)	(112,574)	(51.9)
（羽幌町）	(396,661)	(53.5)	(205,936)	(51.9)
（初山別村）	(127,983)	(17.3)	(66,490)	(52.0)
使用料及び手数料	17,828	1.9	13,916	78.1
国庫支出金	204,413	21.1	121,663	59.5
財産収入	5,000	0.5	471	9.4
繰越金	100	0.0	19,860	19,860.0
諸収入	10	0.0	517	5,170.0
合計	968,787	100.0	541,427	55.9

羽幌町外2町村衛生施設組合では条例に基づいて、予算の執行状況等をお知らせしています。

これは、組合の財政を知っていただき、組合運営へのご理解とご協力をお願いするものです。

一般会計 歳出

(単位：千円)

科目	予算現額	構成比(%)	支出済額	執行率(%)
議会費	288	0.0	107	37.2
総務費	35,907	3.7	16,260	45.3
衛生費	916,279	94.6	249,824	27.3
公債費	6,313	0.7	3,164	50.1
予備費	10,000	1.0	0	0.0
合計	968,787	100.0	269,355	27.8

組合の借金（組合債）

区分	現残高(千円)
火葬場施設	3,150
合計	3,150

■令和3年度羽幌町外2町村衛生施設組合一般会計歳入歳出決算

一般会計 歳入

(単位：千円)

科目	令和3年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
分担金及び負担金	336,214	73.7	135,186	67.2
（苫前町）	(97,895)	(29.1)	(39,670)	(68.1)
（羽幌町）	(181,011)	(53.8)	(71,656)	(65.5)
（初山別村）	(57,308)	(17.1)	(23,860)	(71.3)
使用料及び手数料	25,673	5.6	685	2.7
国庫支出金	64,403	14.1	49,544	333.4
財産収入	12,372	2.7	4,556	58.3
繰越金	17,268	3.8	△2,959	△14.6
諸収入	301	0.1	△271,740	△99.9
合計	456,231	100.0	△84,728	△15.7

令和3年度の決算が監査委員の審査を経て、組合議会11月定例会で認定されました。

歳入総額は456,231千円、歳出総額は436,371千円で、差し引き19,860千円の決算となっております。

一般会計 歳出

(単位：千円)

科目	令和3年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議会費	372	0.1	112	43.1
総務費	34,567	7.9	△5,660	△14.1
衛生費	383,186	87.8	△81,575	△17.6
公債費	18,246	4.2	△197	△1.1
予備費	0	0.0	0	0.0
合計	436,371	100.0	△87,320	△16.7

お茶の間懇談会 でのご意見（抜粋）

11月24日、28日の2日間、村内各地区においてお茶の間懇談会が3年ぶりに開催されました。

村長・副村長・教育長・各次課長が各地区を回る形式で実施し、住民の皆さまにご参加いただきました。

各地区にていただいたご意見を抜粋してご紹介します。

◆ 防 災 ◆

■ 避難所に関する事

Q 豊岬地区避難所である豊岬館の防災備蓄品について、水と食料が届いていない。スポーツセンターに集約せず、有明及び豊岬にも分配してもらいたい。

A 食料品等については、備蓄計画に沿ったスケジュールで管理しております。有明特別母と子の家と豊岬館への分配につきましては、対応いたします。

■ 自主防災組織に関する事

Q 高齢者が重い防災リュックを背負って避難することは困難であるため、中身を確認し、必要なものを避難所に置いておくなどの対応をするた



豊岬・明里・共成地区

めに役場の協力を求める。

A 自主防災組織内でどのような活動をしていくかなどを話し合う機会を設けていただき、その中で、役場職員から話を聞きたいなど要望がありましたら、対応させていただきます。

◆ 暮 ら し ◆

■ 生活支援システムメールに関する事

Q ヒグマを見かけた際必ず報告しなければいけないのか。

A ヒグマの出没場所が山奥であっても、出没地に移動する方がいるかもしれないため、住民にとつての安全・安心の観点から、出没時にはご連絡願います。



有明・栄地区

Q 午前中に出没したヒグマ出没のメールが夕方届いたことがある。メールができないのであれば近隣住民へ電話をかけるなどの対策をしてほしい。

A メール配信が遅れたことにつきましては、今後早急に配信するように対応いたしますが、出没時には担当職員が現地に出向き、出没地近隣の住民宅に戸別訪問をし注意喚起しております。

■ しまる号に関する事

Q 事前予約制で村内に限っての運行か、羽幌町の食料品店等に行きたいと

いう要望は叶うのか。

A 国土交通省の規制緩和により、公共交通機関が少ない過疎地域に限り、自家用車による旅客運送が認められています。近隣市町村をまたがっての運行については、バスやタクシーなど民間事業者の経営に影響を与えてしまうことから、運行区間を村内として、国から許可をいただき運行しています。

■ その他

Q 本年8月、街灯に蛾が大量発生したが、街灯の種類によって集まる場所が固定されていたため、調査の上、街灯を取り換えてもらいたい。

A 蛾はLEDだと集まりにくいといわれています。村の道路照明については全体で244基の内、123基がナトリウム灯となっております。LEDへの交換費用が1基当たり10万円程度かかるため一斉に取り換えることは困難ですが、執行状況により古いものから順に交換していくことも可能ではないかと考えますので、執行状況を確認し検討してまいります。



初山別・千代田地区

各地区の参加人数	有明・栄地区	初山別・千代田地区	豊岬・明里・共成地区
	9人	6人	3人

こんにちは 保健師です

冬はヒートショックに 注意して下さい

冬場のお風呂など寒暖差がおこる場所では、ヒートショックと呼ばれる症状がおこる可能性があります。

ヒートショックとは、「急激な気温の変化で血圧が上下し、主に心臓や血管などの身体にダメージを受けること」をいいます。

【原因】

暖かい場所から寒い場所へ行くとき、体の熱が奪われてしまい、体がこわばります。この時、体内では血管が収縮しており血圧が上昇します。廊下や脱衣所を通った後、お風呂などで体が温まり血管が広がります。体を温めると血圧が低下します。つまり、入浴中は血圧が急激に大き

く変動しがちなので、心筋梗塞・不整脈・脳梗塞・脳出血などを引き起こしてしまいます。

ヒートショックが 起こりやすい人

ヒートショック危険度チェックシート（東京都市大学早坂教授考案）を紹介します。該当する項目が5個以上で「ヒートショック予備軍」ですので、チェックしてみてください。

①メタボ、肥満、糖尿病、高血圧、高脂血症、心臓、肺や血管が悪いなどと言われたことがある

- ②自宅の浴室に暖房設備がない
- ③自宅の脱衣室に暖房設備がない
- ④一番風呂に入ることが多い
- ⑤42度以上の熱い風呂が好き
- ⑥飲酒後に入浴することがある
- ⑦浴槽に入る前にかけ湯をしない、または簡単にすませる
- ⑧シャワーやかけ湯は肩や体の中心からかける
- ⑨入浴前に水やお茶など水分をとらない
- ⑩1人暮らしである、または家族に何も言わずにお風呂に入る

ヒートショックを 予防する対策

（入浴編）

- ①脱衣所や浴室を暖かくする
- ②熱いお湯や長湯は控える
- ③食後や飲酒後の入浴は控える
- ④入浴前後に水分補給をする
- ⑤かけ湯をしてから入る
- ⑥手すりを持ってゆっくりあがる
- ⑦入浴時は家族に一声かけて入り、長いときは声かける

特に高齢者の場合は、家族内で協力し、一番風呂はできるだけ避けるように配慮したり、入浴前に血圧測定をするなど予防の観点から体調をチェックするのもよいでしょう。また、肩まで暖めるため浴槽内のお湯を一杯にすると、入浴中に気を失ったり、滑ったりして顔がお湯につかってしまわないよう、お湯の量はほどほどにしておく方が無難かもしれません。

ヒートショックを 予防する対策

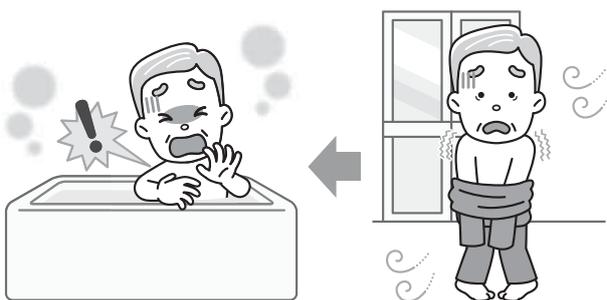
（トイレ編）

トイレ内も血圧の変動が激し

い場所なので、要注意です。

- ①暖房器具を設置する
 - ②排便の際、いきみすぎると、心臓の負担が大きくなってしまい、排便後は急激に血圧が下がるので注意する
 - ③トイレに近い部屋を寝室にする
- ヒートショックは、その大部分は高齢者です。特に冬場はヒートショックが起こりやすいため、今一度生活を見直してみてください。

（保健師 大水）



お知らせ

羽幌警察署からのお知らせ

ストップ・ザ・交通事故
くめさせ 安全で

安心な北海道

○スピードダウンと慎重な運転
冬道では、スリップによる正面衝突や路外逸脱などの交通事故故、凍結路面における追突事故が多発します。

スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転を心掛けましょう。

○「急」のつく運転操作は危険
急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップなどの思わぬ交通事故につながり、大変危険ですのでやめましょう。

○悪天候に注意
悪天候の場合は、不要不急の外出は控えるようにし、やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、万が一に備えて防寒具やスコッ

プ等を準備しましょう

緊急通報は110番、
相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。

○110番にでた警察官が必要な事項を質問しますので、慌てずに落ち着いて正しく答えてください。

○その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

○緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続きに関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所へ、相談や警察業務に関する意見・要望は「#9110」の警察相談電話又は警察署にご相談下さい。



北海道警察防犯アプリケーション
「ほくとポリス」について

防犯アプリで安全・安心！

北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」は、北海道内の犯罪、不審者、特殊詐欺情報を表示するほか、防犯プザー・ちかん対策機能等により、皆さんの安全と安心な暮らしを支援します。



インストールはこちらからです。

年末年始における 火災予防について

年末年始は、休日が多く、外出などで家庭が留守となったり、事務所が無人になったりしがちですので、火気の取扱いには十分注意しましょう。また、お出かけ前や就寝前にはもう一度火の元を確かめましょう。

○住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。

○設置している住宅用火災警報

器の作動確認をしましょう。
○寝たばこは、絶対にやめましょう。

○タバコによる火災が増えています。吸い殻は完全に消火しましょう。

○ストーブの周りに前や吸い殻を置かないようにしましょう。
○子どもの火遊びに注意しましょう。

○万々に備え、出入口の点検や除雪に努めましょう。

○家族全員で火気の取扱い、避難方法などについて話し合いまししょう。

日(曜)	できごと
2(金)	健診結果説明会 ヘルスアップ教室(豊岬)
3(土)	インフルエンザ予防接種
5(月)	心で育てる書作品展(～15日)
8(木)	予防接種
9(金)	ヘルスアップ教室(有明・初山別)
12(月)	農業委員会総会
13(火)	初山別村議会定例会
14(水)	乳幼児健診
17(土)	コロナ予防接種
21(水)	ほしっこくらぶ
22(木)	予防接種

12月のできごと

気象台ひと口メモ ～大雪に備える～

上川・留萌地方では、いよいよ本格的な冬を迎えました。今回は、「大雪」についてのお話です。

大雪は、発達した低気圧の通過や冬型の気圧配置の強まりなどにより、雪雲が次々と同じ地域に入り続けることで発生します。上川・留萌地方など日本海側の地方では、概ね12月から1月にかけての時期の降雪量が最も多く、年間降雪量のおよそ半分がこの時期の降雪量となります。



大雪に伴う災害は、道路の通行止めをはじめとした交通機関への障害、電線などに雪が積もり電柱の傾斜や電線の切断による停電、雪の重みによる家屋や樹木の損壊など、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。また、なだれや屋根からの落雪、雪下ろし作業中の事故なども発生することがあります。

令和3年3月1日から2日にかけて発達した低気圧が北海道の南海上を通過しました。この影響で、上川中部・南部を中心に湿った雪が降り大雪となり、交通機関等の障害に加え、ビニールハウス等の農業関係施設が400棟以上も倒壊するなど大きな被害が発生しました。



気象台では大雪による災害が予想されたとき、大雪警報や大雪注意報を発表して、皆さんに警戒・注意を呼びかけています。また気象庁ホームページの「今後の雪」では、各地域の積雪の状況や6時間先までの予測を見ることができます。出かける前に目的地までの天気予報を始め、最新の気象情報や道路の通行止めやライブカメラなどをテレビ、ラジオ、スマートフォンなどにより確認し行動するようにしましょう。大雪が予想され運転が困難だと思われるときは、予定の変更や出かけるのを控えましょう。

問い合わせ先 旭川内地方気象台（電話：0166-32-7102）

※旭川地方気象台ホームページアドレス

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>



※気象庁ホームページ「今後の雪」

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



北海道立羽幌病院からのお知らせ

令和5年2月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等(変更の場合もあります。)	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○		○	消化器内科 佐々尾医師	8:00~11:00
						○		呼吸器・禁煙外来 重原医師(2日・16日完全予約制)	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	(第4水曜日22日は休診)	完全予約制
					○			循環器内科(第4水曜日22日) 留萌市立病院 高橋医師	
			○	○	○	○	○	砂川市立病院 木村医師(16日) *変更となる場合もあります。	
予約優先	整形専門外来	○					引野医師(6日)	予約制	
予約優先	整形専門外来			○		○	穴口医師(3日・10日・22日・24日)	8:00~11:00	
午後	予約制	フレイル外来	○					佐々尾医師	完全予約制
		内科(呼吸器・禁煙外来)				○		呼吸器・禁煙外来 重原医師(2日・16日完全予約制)	
	予約優先	内科・外科・整形外科(総合診療医)		○		○		(整形専門外来診療日は内科のみ)	13:30~15:00
	予約制	整形専門外来		○				渡部医師(14日・28日)	完全予約制
			○					覚田医師(13日・27日)	完全予約制
予約優先	整形専門外来			○	○		穴口医師(1日・2日・9日・15日)	13:30~15:00	
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大医師(日程未定) *変更となる場合もあります。	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科(毎週火曜日)				○				金野医師 (7日・14日・21日・28日)	8:00~11:00 13:30~15:00
眼科(毎週火曜日及び第1・3水曜日)				○	○			旭川医大医師 *変更となる場合もあります。 (7日・8日・14日・21日・22日・28日)	全日 完全予約制
泌尿器科(毎週木曜日)						○		札幌医大医師(2日・9日・16日)	8:00~10:30
耳鼻咽喉科(第1・3水曜日)					○			札幌医大医師(1日・15日)	完全予約制
皮膚科(毎週金曜日)							○	札幌医大医師(3日・10日・17日・24日)	8:00~11:00

※外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみとなり、定期受診や関節注射は午後となります。
 ※午前の内科は予約優先で診察を行うため、予約をしていない場合は待ち時間が長くなることがあります。
 ※木村医師の総合診療は、希望された方全てに対応できない場合があります。
 ※平成30年11月から、毎週月曜日の午後に「フレイル外来(完全予約制)」を始めました。
 ※平成31年4月から、「胃がんリスク健診(保険外診療)」を始めました！
 ※予約制で、人間ドックは水曜日、特定健診及び生活習慣病健診は月~木曜日に実施しています。
 ※巡回診療は、九重コミュニティセンター(苫前町)で16日(木)に行います。

北海道立羽幌病院：羽幌町栄町110番地 (電話 0164-62-6060)

児童扶養手当について

○児童扶養手当とは

父母の離婚などにより、父親、もしくは母親と生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭、父子家庭などの生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図るために道が手当を支給する制度です。(村が申請窓口となります。)

○支給手続きについて

手当を受けるには、児童扶養手当認定請求書の提出が必要です。児童扶養手当認定請求書には戸籍謄本などの添付書類が必要となりますが、手当を請求する方の状況によって添付書類は異なりますので、随時お問い合わせください。

○資格要件等について

資格要件・支給額・所得制限限度額については、村ホームページに掲載してありますので、ご確認ください。その他、不明なことがありましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：役場住民課健康福祉係 TEL:0164-67-2211

● 今月の主な行事予定 ● (1/12～2/10)

月	日	行 事 等
1 月	12(木)	広報配布 (お知らせ版) 予防接種
	13(金)	
	14(土)	
	15(日)	
	16(月)	
	17(火)	
	18(水)	ほしっこくらぶ
	19(木)	
	20(金)	破碎ごみ (有明・栄・豊岬・明里・共成)
	21(土)	
	22(日)	
2 月	23(月)	
	24(火)	
	25(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
	26(木)	広報配布 (お知らせ版) 予防接種
	27(金)	
	28(土)	
	29(日)	
	30(月)	
	31(火)	
	1(水)	ほしっこくらぶ
2(木)		
3(金)	ふじみ保育所 豆まき会	
4(土)		
5(日)		
6(月)		
7(火)		
8(水)	乳幼児健診	
9(木)	予防接種	
10(金)	広報しよさんべつ配布 (2月号)	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定されている行事などにつきまして、中止や延期、規模縮小などの措置をとることがありますのでご了承願います。

～編集後記～⑩

皆さんこんにちは。広報担当の木村です。新年明けましておめでとうございます。今年も「広報しよさんべつ」をよろしくお願いいたします。今年の干支はうさぎです！うさぎは穏やかで温厚であることから「家内安全」、その跳躍する姿から「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。何か新しいことに挑戦するには最適な1年ともいえますね。個人的なことですが、現在、手芸に興味があり新たな趣味として始めようと思っています。いきなり素人が毛糸の編み物はハードルが高いと思うので、まずは紙製の手芸用ひも「クラフトバンド」を使った、かごバッグや小物づくりに挑戦したいです。まずは、クラフトバンド専用のはさみを購入することから始めようと思っています(年末年始だからといってお金の使いすぎはいけませんね)。本年が皆さんにとって飛躍の年になりますよう、お祈り申し上げます。

年末年始の休業日

役場の年末年始休業期間中について、各種証明書の発行等のご用件は、警備員が対応し内容により担当職員が登庁して対応をいたします。ご理解ご協力をよろしく願います。

村内の主な事業所の休業期間は次のとおりとなっています。

- 初山別村役場……………12/31～1/5
- 高齢者福祉センター……………12/31～1/5
- 初山別内科診療所……………12/31～1/5
- 初山別歯科診療所……………12/29～1/5
※12/29は午後から休診
- 北るもい漁協……………12/29～1/5
- るもい農協……………12/31～1/5
- 給油所……………12/31～1/3
- 留萌信用金庫……………12/31～1/3
- 郵便局……………12/31～1/3
※ATMについては無休

各学校の冬休み

- 初山別中学校……………12/24～1/17
- 初山別小学校……………12/24～1/17

心を育てる書作品展



北海道などと連携して、犯罪や事故のない安心安全な社会の実現を目指して活動されている“北海道絆menづくりプロジェクト”代表の松井敦利氏による、防犯パトロールやボランティア活動を通じて感じた日々の思いを筆で表現された書作品展が自然交流センターエントランスにて開催されました。(12月5日～15日)